

ふるさと奥尻通信

平成26年8月31日
奥尻町教育委員会発行
事務局:01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

巻頭語

奥尻は山が近いので、夏ともなれば早朝からミンミン、ジージーと蝉の声に起こされる。それでも今年は昨年よりも鳴く音がまばらだった気がする。今年の蝉は少なかったのだろうか。

特集 奥尻島を楽しむワンポイント ー屋内編ー

前号に引き続きワンポイントアドバイス。せっかく島に来たのに、あいにくの雨。どこに行けばいいのか判らない、どうしよう。まずは、奥尻港にある観光案内所もしくは、観光協会事務所へ寄りましょう。いろいろ相談に乗ってくれます。今号では島内の屋内施設をご紹介します。

①奥尻町海洋研修センター

奥尻港に面した白い大きな建物です。図書室とホール、身障者用トイレなどがあります。奥尻の歴史と文化を知るには、郷土資料コーナーをご利用ください。また、建物内には教育委員会事務局がありますので、ご質問や道が不案内な場合は、学芸員にお気軽にお声かけください。

②稲穂ふれあい研修センター歴史民俗資料展示室

島の北端、稲穂地区にあります。旧稲穂小を転用した展示室で、島の歴史・民俗・自然などについて学ぶことができます。ほぼ全ての資料に触れることができますので、歴史の息吹を感じることができます。勾玉づくり体験もあります。5～10月の木・土曜日開館。



学芸員オススメ図書コーナー



縄文土器に直接さわれます！

③神威脇温泉保養所

島の西海岸、神威脇漁港に面して建っています。昭和53年オープンした天然掛け流しの温泉です。ナトリウム塩化物泉で、温泉成分により、神経痛・皮膚病・婦人病などに最適、美容効果もあるようです。2階浴場からの夕日も感動的。4月～10月(無休)・11月～3月(第1・3火曜日休み)大人420円・小人160円、9:00～21:00営業。

⑤奥尻島津波館

島の南端、青苗岬の徳洋記念緑地公園に建ち、平成5年の北海道南西沖地震津波の実態を伝える資料館です。写真パネル、模型、映像などを用い、解説員による臨場感ある解説も非常に参考になります。防災教育にも利用できますので、自然界で共存するためのヒントを与えてくれることでしょう。大型のヒスイ勾玉(5cm大)もあります。4月15日～11月15日(無休)、大人500円・小中高生170円、9:00～17:15(最終入館17:00)開館。

⑥佐藤義則野球展示室

赤石地区のうにまるパークセンター内にあり、奥尻町出身で元オリックスブルーウェーブの投手(現楽天ゴールデンイーグルス投手コーチ)佐藤義則さんの偉業を称える記念館です。幼少時代からの写真や、選手時代のユニフォームなどを展示。新人王のトロフィーや新聞記事スクラップ帳などは大変貴重です。「がんばろうKOBE」の平成7年に達成した最年長ノーヒットノーランの記録(平成18年に山本昌更新)は感動的でした。漁師の息子ならではの強靭さがなせる技でしょう。4月16日～10月31日、毎週火曜日休み(7月、8月無休)、無料、9:00～17:00開館。

施設のデータは平成26年度時点です。



奥尻町海洋研修センター(字奥尻314地先)



稲穂ふれあい研修センター(字稲穂162)



神威脇温泉保養所(字湯浜98)



ヒスイ製勾玉(津波館)



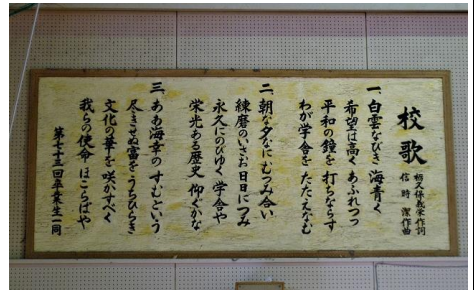
勾玉づくりの一例



奥尻島津波館(字青苗36)



白雲なびき 海青く
希望は高く 打ちなれつつ
平和の鐘を たたえなむ
わが学舎を 眺めあひま
朝な夕なに おむつみあひ
鍊磨のいさお 日々につみ
永久のいさお 日々につみ
栄光ある歴史 仰ぐかな
ああ海幸の すすむという
尽きぬ富を ほこらさず
文化の華を 咲かすべし
我らの使命



第75回生による卒業製作



村内小中陸上競技大会 昭和35年

析久保義栄作詩、信時潔作曲の校歌は3番構成からなります。作曲者の信時は、日本を代表する作曲家で、全国各地の校歌、社歌などを1000曲以上作曲しています。奥尻近郊では江差南が丘小、水堀小、熊石第二中学校でその名を見ることができます。

月刊 奥尻のつり 8月号

港には良型のアジ、サバが回遊してきました。時たま、それらを追ってフクラギやカンパチが走るようになりました。青物シーズンの始まりです。サイズはまだ小さいのですが、9月以降は30cmを越えてくることでしょう。漁港でのサビキ釣りも例年通り行われるようになり、日によって奥尻港内でも群れが回遊する場所が違うので、魚の動きに合わせて釣り人が移動する光景が見られます。さて、今期から漁協の製氷所が異動し、球浦側の新しい岸壁が供用開始となりました。よって、イカの荷揚げ場が分散化したこともあり、冬場の釣り場も変化が生じそうです。最近、夏イカの不調が気がかりですが、島の漁業が好調を維持してくれば、島も港も活気づき、結果的に釣果も良くなるだろうと、島の太公望は考えているのです。

昭和奥尻生活詩 20回

奥尻郡釣石尋常高等小学校一年生「詩集・海に生きる」より

雪の道
雪に吹かづいた長い道だ
風に吹かれたら、長い道だ
誰かのマイント、長い道だ
ぱつと開いた、長い道だ
手口に入れたら、長い道だ
松の木に雪が積もると、長い道だ
門の奥に奥尻の今、長い道だ
風の吹く音が、長い道だ
皆雪の道に、長い道だ

伊藤ヒデ

なべつる祭り大盛況
開飾の一日、三大祭り
種々あしらひの登壇者
水がけのしるし、大盛況
でなにかしら、大盛況



完成したよー。

北海道博物館講座開催
七月三日、八月一日、九月一日
二日、三日、四日、五日、六日、七日、八日、九日、十日、十一日、十二日、十三日、十四日、十五日、十六日、十七日、十八日、十九日、二十日、二十一日、二十二日、二十三日、二十四日、二十五日、二十六日、二十七日、二十八日、二十九日、三十日
来場者、奥尻の今、長い道だ
日曜日、奥尻の今、長い道だ
減り、奥尻の今、長い道だ
と、奥尻の今、長い道だ
すり、奥尻の今、長い道だ
供さる、奥尻の今、長い道だ
力に、奥尻の今、長い道だ
編に、奥尻の今、長い道だ
る、奥尻の今、長い道だ

新米之記録 (編集後記)
夏の暑さも彼岸まで、とよく言いますが、今年は残暑が続かないような雰囲気。それでも扇風機では寝苦しい夜もけっこうありましたね。お盆は徐々に島外へ出たのですが、結局は実家には寄らずに内地へ出かけてしまったのでした。今夏は奥尻の地質を勉強にくる団体や個人客が多かったです。専門外ですが、付け焼き刃でこなしました(汗)。勉強せねば。

札幌西高校SSH開催
八月六日、八月三日、八月一日、八月三日、八月五日、八月七日、八月九日、八月十一日、八月十三日、八月十五日、八月十七日、八月十九日、八月二十一日、八月二十三日、八月二十五日、八月二十七日、八月二十九日、八月三十一日
クルパ、奥尻の今、長い道だ
文芸、奥尻の今、長い道だ
の、奥尻の今、長い道だ
成り、奥尻の今、長い道だ
島、奥尻の今、長い道だ
ト、奥尻の今、長い道だ
露、奥尻の今、長い道だ
き、奥尻の今、長い道だ



奥尻島なつかし風景
なべつる祭り 昭和50年8月3日